

● 第二回 団体交渉開始!!

4月24日(金)14時から15時 西新宿にて二回目の団体交渉を行いました。出席者は組合側は前回に引き続き、谷部副執行委員長と情報労連から2名。会社側からは人事部長と労務担当課員の2名が出席しました。

一.会社見解

組合が要求した項目について、会社側から以下の通りの見解があった。

1.月例改善要求について

「CSPパワフル50計画」3年目の第43期は、期初の見通しで減益になる厳しい状況であったが、社員一人ひとりの努力により経営目標も達成できた。その努力に報いる為に、既に以下を実施、検討していることから、貴組合の要求は見送りたい。

- (1)4月の社長談話でも出ている通り、今年度の定昇については、例年通り実施する事とし、3級職1500円4級職1000円を決定している。
- (2)夏季賞与に加え、特別手当を加算支給する方向で検討している。
- (3)来年2016年2月に創立50周年を迎える為、今期の目標の達成が見込めれば、社員に報いる施策を検討したい。

2.情報労連最低賃金協定

現在のところ、締結は難しい。



組合費一括納入キャンペーン実施中 !!



組合費一括納入キャンペーン引き続き実施中です!5月31日までに組合費一年分(30,000円)を一括で振り込んでいた組合員の皆様にもれなく1,000円分のクオカードを進呈いたします!

受け取りは郵送もしくは執行部による手渡しの選択ができます。この機会をお見逃しなく!

二.組合側からの質問及び今後の対応について

1. 増収増益に転換した理由

⇒臨時警備が当初予定より多く契約できたため。

2. 2020年東京オリンピックの人員計画は?

⇒実際のオリンピック会場のみならず、現在いただいている駅・空港などがあることから当社としてどこまでできるか検討している。具体的にはこれから本格化してくるオリンピックに向けての人員計画のみならず、前回の団交でも人材不足は、個々人の残業増にもつながることから、ワンデーインターンシップなどを実施しながら採用者を増やして行くことと現社員の退職防止(ブラザー制度含む)を両立し引き続き人材確保を目指したい。

3. いただいた内容について、次回4月30日の執行委員会で議論した上で、最終的に会社回答を受けるか判断し、会社に連絡する。



以上の会社回答への組合執行部の最終的な判断

以上の回答を受け4月30日の執行委員会で協議した結果、次回の春闘の時期を早めに設定し対応し、今期についてはこの会社回答をある程度考慮した対応をしていく所存です。

但し、会社側との定期的な折衝を粘り強く続けていき労使協調を推進していきたいものと考えております。